

法第29条 開発行為許可申請書類一覧表（分家）

注）分家住宅の具体的な相談をする際は、必須◎書類をご持参ください。

◎申請書は正本1部、副本1部（正本のコピー）の合計2部提出してください。

◎**原本（証明書等の有効期限は交付日から3ヶ月）**が必要なものは、正本に原本を、副本にコピーを添付してください。

◎住民票は**マイナンバーの記載のないもの**を添付してください。

◎図面に**申請区域を赤枠で表示**し、設計図には**作成した者の記名**をしてください。

◎**申請書（正本）の一枚目に本表を添付し、書類及び図面等を表の項目順に綴ってください。**

法第29条
法第30条
省令第15条～第27条
市規則第2条～第4条
市条例第5条（1）

申請書類・図面等			必須	備考
申請書	開発行為許可申請書【省令様式第二】		○	
	申請手数料	市手数料条例による	○	申請書提出時に窓口で現金でお支払いください。
添付書類	委任状	手続きを第三者に委任する場合		担当者氏名及び連絡先（電話番号・FAX番号）を記入する。（委任された者でない者が手続き（訂正・受領を含む）をする場合は、別途委任状が必要。）
	建築理由書		○	
	誓約書 市街化区域に土地を所有していない旨の誓約書		○	印は実印。 市HP 【参考様式：誓約書】市街化区域に土地を所有していない旨の誓約書（申請者及び本家（土地所有者））
	印鑑登録証明書（原本）		○	
	固定資産課税台帳・名寄帳（原本）		◎	課税課 ：申請者及び本家（土地所有者）が市街化区域に土地を所有していないこと。
	賃貸契約書（写し）	賃貸住宅に入居している場合		
	線引きの日前土地所有者（本家）の住民票（原本）		◎	市民課
	線引きの日前土地所有者（本家）の戸籍謄本及び附票（原本）		◎	市民課
	申請者の戸籍謄本及び附票（原本）		◎	市民課 ：申請者が本家（土地所有者）と 2年以上の同居の事実 があること。
	家系図		◎	申請者、本家、本家の後継者、線引きの日前土地所有者の関係を表示する。
	農業経営の実態（原本）	農家分家の場合		農業委員会
	設計説明書【市規則第1号様式】	1 設計の概要	○	「土地の現況」欄を公簿面積、「土地利用計画」欄を実測面積で表示する。 筆の一部である場合は「土地の現況」は「公簿〇㎡の一部」と表示し、比率は記入不要。
		2 公共施設の管理者等に関する事項		※ 自己居住用であっても公共施設の新設等ある場合は添付する。
	開発行為施行同意書【市規則第2号様式】			開発区域内は所有者以外の方の同意も必要。
	開発区域内の土地等の所有者等		○	印は実印。 「摘要」欄に申請地と記入する。
	同意した者の印鑑登録証明書（原本）		○	
	開発区域に隣接する土地の所有者	造成協力者の場合等		印は認印でも可。「摘要」欄に隣接地と記入する。
	公共施設の管理者の同意書			
	道路・水路等占用許可書等			開発許可と同時許可の場合は受付印のある申請書の写しを添付する。
	境界確定協議書・確認書		○	協議書（確認書）全ての写し、又は市長の原本証明のあるものを添付する。 開発区域が接道する部分を赤線で明示する。
	申請者の資力及び信用に関する書類			
	住民票（原本）		◎	
工事	工事施行者の能力に関する書類			
	法人の登記事項証明書（原本）		○	
	工事経歴書		○	
	住民票（原本）		○	
	工事経歴書		○	
設計者の資格申告書【市規則第3号様式】			○	申告者は法人の代表者、1ha未満の場合は申告事項を証する書面は添付不要。
農地法第4・5条許可申請書（写し）				受付印のある申請書写しを添付する。 農業委員会 ：農地転用を伴う場合は同時許可。
土地の登記事項証明書（原本）			◎	線引きの日前からの土地所有者を確認できるもの（閉鎖謄本等）、インターネットのオンライン請求により取得したものは不可。

申請書類・図面等			必須	☑	備考
添付図面設計図	開発区域位置図(1/10,000以上)		○		都市計画課:白井市都市計画図によるもの。
	開発区域区域図(1/2,500以上)		○		都市計画課:白井市都市計画基本図(白図)によるもの。開発区域を赤色で表示する。工区を分けた場合は、加えてその位置及び区域を表示する。
	開発区域の公図の写し(原本)(1/600以上)		○		隣接地の地目・面積・所有者の住所及び氏名を記入するか、一覧表を添付。
	開発区域の求積図(1/500以上)		○		開発区域全体の面積、土地利用種別ごとの面積、工区を分けた場合は工区ごとの面積を算定する。
	現況図(1/2,500以上)		○		地盤高、公共施設の位置及び形状、道路及び河川等の幅員等を表示する。
	土地利用計画図(1/1,000以上)		○		利用種別ごとに色分け。公共施設の位置及び形状、予定建築物の敷地の形状及び用途、道路名称及び建築基準法該当条項、境界杭の種別、道路幅員、土留めの種類及び範囲等を表示する。
	造成計画平面図(1/1,000以上)		○		盛土(桃色)、切土(黄色)を色分け。土留めの種類及び範囲等を表示する。
	造成計画断面図(1/1,000以上)		○		盛土(桃色)、切土(黄色)を色分け。申請地および隣接地の地盤高、計画地盤高、土留めの種類等を表示する。
	排水施設計画平面図(1/500以上)		○		流量計算書を添付。排水施設の位置、種類、材料、形状、内のり寸法、勾配、流下方向、吐口の位置及び一次放流先の名称・経路等を表示する。
	がけの断面図(1/50以上)				がけの高さ、勾配及び土質、切土又は盛土する前の地盤面並びにがけ面保護の方法を表示する。
	擁壁の断面図(1/50以上)				擁壁の寸法・勾配、擁壁の材料の種類・寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置・寸法、擁壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質、基礎杭の位置・材料・寸法を表示する。
	擁壁構造図(縮尺任意)	高さ1m以上の場合必須。 構造計算書も添付。			構造計算書に地盤支持力の根拠を添付する。 ブロック構造図、既存擁壁等構造図も添付する。 (ブロック積みの方後の地盤高低差は60cm以下とする。)
	擁壁展開図(縮尺任意)				擁壁の寸法・天端高・材料の種類、伸縮目地、隅角補強並びに水抜き穴の位置、根入れの寸法及び位置、隣地地盤高等を表示する。
	各種構造図(1/50以上)		○		雨水浸透柵、雨水貯留槽、合併浄化槽等の寸法・材料等を表示した構造図を添付。
予定建築物の平面図・立面図(1/200以上)		立面図は2面以上			敷地面積、建築物用途、構造及び規模(建面・床面)、建蔽率、容積率、最高の高さを表示する。
建築面積及び床面積の求積図(1/200以上)		.			